

# 記入例

**【税理士等の氏名】**  
 経理を委託している税理士等の氏名及び電話番号を記入してください。

**【事業種目、事業開始年月】**  
 ・主たる事業種目を具体的に記入してください。(法人は資本金の額を記入)  
 ・事業を開始した年月を記入してください。(法人は設立年月を記入)

**【応答者の係及び氏名】**  
 この申告について応答される方の係名、氏名及び電話番号を記入してください。

令和 7 年 1 月 15 日

令和 7 年度

受付印

江南市長

## 償却資産申告書 (償却資産課税台帳)

※所有者コード  
000057

**【所有者住所・氏名】**  
 ・記入し、ふりがなを付けてください。  
 ・屋号があれば記入してください。(法人の場合は、名称及び代表者氏名を記入)

1 住所 (ふりがな) 〒483-8701 こうなんし あかどうじちよう おおほり (又は納税通知書送付先) <b>江南市赤童子町大堀90</b> (電話 0587 - 54 - 1111)	3 個人番号又は法人番号	8 短縮耐用年数の承認	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
2 氏名 (ふりがな) こうなん 株式会社江南 (法人にあってはその名称及び代表者の氏名) こうなん 代表取締役 江南 太郎 (屋号)	4 事業種目 (資本金等の額) 〇〇業 ( 10 百万円 )	9 増加償却の届出	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
5 事業開始年月	6 この申告に回答する者の係及び氏名 経理部経理課 江南次郎 (電話0587-54-1111)	10 非課税該当資産	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
7 税理士等の氏名	7 税理士等の氏名 江南 一期 (電話 052-101-××〇〇)	11 課税標準の特例	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
		12 特別償却又は圧縮計帳	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
		13 税務会計上の償却方法	<input checked="" type="radio"/> 定率法 <input type="radio"/> 定額法
		14 青色申告	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

資産の種類	取得価額			
	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ))(ニ)
1 構築物	5,030,000		1,500,000	6,530,000
2 機械及び装置	32,700,000	14,500,000	16,000,000	34,200,000
3 船舶				
4 航空機				
5 車両及び運搬具				
6 工具、器具及び備品	2,368,000	450,000	300,000	2,218,000
7 合計	40,098,000	14,950,000	17,800,000	42,948,000

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地

① 江南市赤童子町大堀100

②

③

貸主の名称等

16 借用資産 有 無

愛知金鯉リース㈱  
052-111-〇×〇×

17 事業所用家屋の所有区分 自己所有 借

18 備考(添付書類等)該当する項目に○をつけてください。  
 ①資産増減あり 2 増減なし 3 該当資産  
 4 廃業・解散・転出等 (令和 年 月)

**【資産の所在地】**  
 江南市内の事業所所在地を記入してください。※2カ所以上の事業所等がある場合には、それぞれの所在地名を記入し、主たる事業所の番号を○で囲んでください。

**【借用資産】**  
 借用資産の有無について該当する方を○で囲んでください。※借用資産がある場合には貸主の名称等を借用資産明細書にも記入してください。

網かけ部分は記入する必要はありません。  
 ※ただし、電算処理による資産申告をする場合は、記入してください。

**【取得価額】**

前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計(ニ)
令和6年1月1日以前に取得したもの	令和6年1月2日から令和7年1月1日までに減少したもの	令和6年1月2日から令和7年1月1日までに増加したもの	令和7年1月1日現在で所有している資産の取得価額の合計額

(注)上記(ロ)(ハ)には、種類別明細書に記入した前年中に減少又は増加した資産の取得価額の合計額を、資産の種類別に記入してください。

**【備考】**  
 次のような事項を記入してください。  
 ・該当する事項の番号を○で囲んでください。  
 ※項目「4」を囲んだ場合には、廃業・解散・転出等のいずれかを○で囲み、事由の発生年月日を記入してください。  
 ・非課税資産または課税標準の特例の適用資産を所有している場合は、その届出書等の名称。  
 ・「耐用年数の短縮の承認通知書の写し」「増加償却の届出書の写し」等添付した書類の名称。  
 ・納税管理人を定めている場合は、その方の住所・氏名。  
 ・その他、この申告に必要な事項及び償却資産の評価について参考となるべき事項。

資産の種類	評価額 (ホ)	※ 決定価格 (ヘ)	※ 課税標準額 (ト)
6 工具、器具及び備品			
7 合計			